筑波山麓地域情報紙
第28号
すそみろく
筑波山の山麓一帯を「すそみ」と名づけました
第28号（平成25年8月1日）
発行・すそみろく編集委員会　TEL029-866-1122（田井の里地域づくり愛好会・森田）
TEL029-863-5151（NPO法人つくば環境フォーラム・田中）

●わた部始動！

今年のわた部は、「山麓で育てた綿で、ちゃんちゃんこを作る」ことを目標にしました。仲間を募ったところ、約20名の部員が集まりました。月に1度集まり、午前中は畑作業、午後からちゃんちゃんこを縫う針仕事をします。「昔は、暑いうちから家族の綿入れの準備をしたんだ」というお話を参考に、春からはじまったわた部の冬支度。茅葺小屋そばの畑2畝と、金時豆畑だった5畝をお借りして、目下草取りと格闘中です。12月には、収穫した綿を繰り、綿打ちして、山麓産地綿100％入りのちゃんちゃんこに腕を通せる予定！

居島真紀（わた部）

わた畑で草取り格闘中！
活動の報告は http://watabu.exblog.jp/

●しめ縄づくり

みごとな「ごぼうじめ」が出来上がるか！
活動の報告は https://ja-jp.facebook.com/simetan

本年度より、しめ縄づくりを始めてみることになりました。

苗作りは、桜井登さん（協議会会長）にお願いすることにしました。

田植え前に、除草剤散布、田んぼの耕作作業があり、耕作作業は人力（湿地のため）で、代掻き作業は小型機械で行い、準備完了。

5月16日（木）、協議会メンバー十数名で田植えを実施。

田んぼには畔をかけていないので水持ちが悪く、水管理に苦労しています。また、手作業の除草作業も数回行いました。肥料も程々に施していますが、部分的に分けつが悪く、これから標準背丈（目標120㎝）になるのか？

今後の予定は、お盆前に刈り取り、日陰で干して保管。年末にはいよいよしめ縄づくりです。みなさまの参加をお待ちしています。

松崎治（六所区長）

●臼井八坂神社「おかがり」

7月13日に臼井八坂神社・祇園祭前夜の神事「おかがり」が行われました。朝から臼井の青年部及びそのOBが集結し、隣接する雑木林から10m近いご神木の松が伐り出されました。地面からそそり立つように設置された松に大量の麦わらを結わえ付け、青竹と縄、ワイヤーで固定し完成。晩8時、おかがりに点火。暗闇の中、一気に20m近く炎が上がり、爆竹が大きな音をたて、火の粉が天高く舞います。地区の人々が火を見つめる祈りの空間。お神輿が火の周りを巡り地区内へ出発すると、住民も帰路につきます。区長さんによると「ご神木は境内の男松（黒松）の決まりなんだけど、松枯れで。ここ数年は女松（赤松）なんだ」とのこと。境内には数年前に県の補助を受け地区の人々が植林した数百本の男松の苗木が大事に育てられつつ、ご神木となる日を待っています。

横井久美（六所地区）

暗闇の中、一気に燃え上がるご神木

編集を終えて●●●●●●●●●●

「筑波山麓ふもと図鑑」を使った「語りの集い」が始まりました。かつて、筑波山麓には、山の豊かな自然と共に暮らしがありました。山を育て人も育てた先人たち、山に親しみ、自然の中で命がつながる大切さを学び取った子どもたち。「語り」を通して、様々な先人たちの思いを未来につなげればと思います。

イラスト：田井小学校2年　T君

すそみサポーター

敬称略

筑波山神社　つくば市筑波
杉田慶也　つくば市小沢
飯田　隆　つくば市神郡
武平ファーム　つくば市小田
専修大学 出口正義　土浦市

※協賛会員「すそみサポーター」募集中！　一口3000円

私たちが応援してます！

デザイン・小沢陽子（漆所地区）

すそみに「山の仕事」があったころ

「筑波山ふもと図鑑」語りの集いを開催

別冊すそみろくとして発刊された「筑波山麓ふもと図鑑」。去る5月5日（日）、神郡（かんごおり）のカフェ＆菓子工房ソレイユ2階にて「筑波山麓ふもと図鑑」を使った「語りの集い」が開かれました（主催＝NPO法人自然生クラブ、筑波山麓グリーンツーリズム推進協議会）。

語り手の木村嘉一郎（きむらかいちろう）さんは、昭和4（1929）年生まれ、ことしで84歳。六所区長を務め、明治43（1910）年に廃社になった六所神社など地域の歴史を調べてきた。木村さんの当日の山の話は主に明治以降から戦後までで、ここで紹介するのはその抜粋。話題にある「田井村共有林」は、神郡村と臼井村を合わせた入会地として江戸時代の正保2（1645）年に旗本、井上氏の所領から始まる。元禄8（1695）年に臼井村分が筑波山知足院領となり、その後複雑な経緯をたどる。木村さんは現在、江戸から明治にかけての山の歴史を調べている。ここでは詳細は触れられないが、成果に期待したいところだ。

にこやかにお話してくださった木村さん
詳細は https://www.facebook.com/fumotozukan/notes

なごやかな雰囲気のなかで「語りの集い」が行われました

【木村】山の話をしたいと思います。

ここから（神郡）見える山のほとんどは、かつて田井村の共有林だったんだな。

そもそも共有林は、明治14（1881）年に当時の神郡村が（明治政府から）約250町歩（250ha）の払い下げを受けたときに、個人、ひとりひとりの所有にしないで、村として払い下げてもらった。

さきほどこの地区のひとは性格がいいという紹介がありましたが、そ